

千葉 2020/05/04(月)

2020年(令和2年)5月4日(月) ☆ 千葉 20

就労や住居で自活後押し

障害者が自立し、健常者や、ペットとも楽しく過ごせるコミュニティを作りたいと、長南町を中心に事業活動を始めた。手始めに4月、障害者が就労するコーヒー豆販売店「キズナコーヒー」を茂原市のJR茂原駅前にオープン。6月には障害者が入居するグループホームと、ペット共生型アパートが一体となった集合住宅「キズナホーム」を長南町に開設する。

皆川義広代表(56)が大
手IT企業を脱サラして

ちばの
底力

障害者支援「キズナ」

起業した。自ら飼育犬と住宅の確保に苦労した経験から、ペットと住める不動産賃貸事業に着目し、同町にあった民間会社の元社員寮を取得。事業内容を検討する中で、



皆川義広代表

親戚の事例から、就労や住宅問題が自活を目指す障害者のハードルになっていることを知り、事業に取り込んだ。

4階建て計151室の元社員寮の1階を知的障害者のグループホームに、2階以上をペット共生型アパートに改装。ユ



注文を受けてコーヒーの生豆を焙煎するスタッフ＝キズナコーヒーで

ニットバスやミニキッチンをついたワンルームは、月額賃1万9000円に設定した。リモートワークのできるオフィスとして、コーヒー豆の焙煎から販

ての需要も見込む。

事業の中で障害者の自

活を大きな柱と位置づけ

る。キズナコーヒーでは、

コーヒー豆の焙煎から販

売、宅配サービスまで手がけるが、店で働く障害

者が1人暮らしができる

だけの給料を得ることが

目標だ。さらに高齢者向

け配食サービスや乾燥野

菜の製造販売を事業化

し、1年後には40人の障

害者雇用をもくろむ。い

ずれも「給料が高く」「か

っこ良くて」「継続でき

る」の「3K職場」とし

て障害者がいきいきと

働く環境を目指すとい

う。

皆川代表は「自然が豊

かな地域でいろんな人た

ちが集える、わくわくす

る場にした」と話して

いる。

【金沢衛】

合同会社KIZUNA

長南町佐坪1-13-1

2019年9月創業

キズナコーヒーは茂原市千

代田町1の7の14

(c)毎日新聞社 無断転載、複製を禁止します。